

歯と口の外傷予防・外傷時のケアについての安全講習会の実施

7月19日（金）運動部の代表生徒を対象に歯と口の外傷予防・外傷時のケアについての安全講習会を実施しました。

日本歯科医師会監修の動画「永久歯のケガ」を見て、その後本校の学校歯科医の金藤 哲也先生から外傷予防とケアのポイントをご指導いただきました。歯・口の外傷マニュアルやチェックリストの資料をもとに、外傷歯を取り扱う際は「歯根を触らない、水道水で洗わない、歯の保存液が牛乳に漬けて運ぶ」という注意点を確認しました。スポーツ時の衝撃から歯や口の粘膜を守ってくれるスポーツ用のマウスガードも紹介していただきました。また、養護教諭から本校の職員室と保健室に歯の保存液が設置されていることも伝えました。

最後に安全講習会として、運動中に脳震盪を起こした際の注意点や熱中症の防止、対応策についても確認しました。

夏季休業に入り、運動部は長時間の練習や試合の機会が増えます。また、中学生の部活動体験を予定している部もあります。スポーツを安全に行い、いざという時は自分たちでも慌てず対処できるように、運動部の代表生徒の意識を高めるよい機会となりました。



（配布資料）

- ・東京都学校歯科医会監修「歯・口の安全 外傷予防と発生時の対応」
- ・日本学校歯科医会「歯・口の外傷マニュアル」
- ・独立行政法人日本スポーツ振興センター監修「スポーツ事故防止ハンドブック（解説編）」

「いま知っておいてほしい脳震盪のこと」

